



寄居ロータリークラブ 会報

YORII ROTARY CLUB

R.I.会長
ゴードンR.マッキナー
第2570地区ガバナー
高丹 秀篤
第4グループガバナー補佐
原島 生慈



令和6年3月6日(水)

会場 Spark (寄居町商工会)

第2721回例会

司会 小鮎 哲夫 (SAA)

点鐘 松本 則之会長 (12:30)

ソング 君が代、奉仕の理想

お客様

米山奨学生 史 楠 さん

1. 会長の時間

松本 則之さん

こんにちは。本日は結構冷え込んでおりますが、続いた雨のおかげで昨日まで花粉症がひどかったのですが、今日は実に調子がいいです。今日したい話は、自分なりの正義です。これは、私達はもっと持って大切にするべきではないかという話です。



ダイハツから始まる、ダイハツ安全試験の偽装等です。今本当に大変なことになり、トヨタのダイハツを使っている車種、アクアなどは、販売受注の停止をしているようです。また最近では日産自動車が、下請け会社に強制的に値下げを押し付けていた件が発覚したり等、いろいろ隠したいことが明るみに出てきてしまう、そんな時代に来ているのかなと思います。

芸能界を見ても、松本人志の性加害問題とか、大変なことになっている自民党です。昔からあったのですが、パーティーを開いてのキックバック。今日ワイドショーで、岸田総理の総理就任式のときに裏金が作られたという理由で、警視庁に告発されたというも流れていました。やはり自分自身の本質をどのように置いていくか、それが幹となり枝が分かれ、葉っぱになり、どういう花が咲くのかとか、そういうのが地味ではありますが、決まってくるようなことが、私自身も自分の身を引き締めて、今後とも仕事においても、ロータリーにおいても前を見ていかなくてはいけないということを強く実感しました。

本日は炉辺の発表もありますので、時間的には短く、以上を会長の時間とさせていただきます。どうもありがとうございました。

2. 幹事報告

松本 幸男さん

皆さん、こんにちは。幹事報告をさせていただきます。本日は第1例会です。理事会がございましたのでご報告します。まず秩父ロータリークラブとの合同例会が4月9日にあります。これは親善のゴルフ大会も兼ねています。ゴルフ大会の後に合同例会がホテル美やまにて開催されます。バスが出ることになっています。バスは寄居駅の北口ロータリー16時30分集合です。これから出欠を回しますので、よろしくお願いいたします。



続きまして、2024-25のロータリー手帳購入についてですが、強制ではありませんので、欲しい方は手帳の注文をお願いします。

また理事会では親睦旅行の話も出たのですが、国会等の問題があることから、次回の第1例会のときに、清水委員長から報告があると思いますので、よろしくお願いいたします。

次に地区大会についてですが、地区大会には、皆様各自でお越しください。16日は役員関係で出席します。17日は会員皆様の出席を募っています。3月17日の会場は深谷市文化会館です。皆様よろしくお願いいたします。

本日、炉辺の発表を3班にて行っていただきます。A、B、Cという順番で、持ち時間は、余った時間の3分割で行いたいと思います。曖昧で申し訳ありません。よろしくお願いいたします。

そして、先日次年度のクラブ財団委員長の荻野真仁さんと、国立女性教育会館で行われた補助金管理セミナーに参加してきました。そこで、今年度も寄居ロータリークラブがクラブ認証をいただきましたのでご報告いたします。

EVERY ROTARIAN, EVERY YEAR CLUBということで正会員全員が事前の寄付で少なくとも25ドル以上の寄付をして、1人当たりの寄付、平均寄付額が100ドルに達しているクラブに贈られるもの

です。50クラブあるうちの12クラブが認証を受けました。もう一つが100%ロータリー財団寄付クラブバナーで、寄付分類に関わらず少なくとも25ドル以上の寄付をして、1人当たりの平均寄付額が100ドルを超えているというもので、寄居ロータリークラブは2つのバナーをいただきました。ロータリーは、皆様の寄付によって運営されています。これからもぜひ皆様のご協力をお願いします。地区財団の方からもお願いがありました。

また何かありましたら都度ご報告させていただきますので、本日の幹事報告は以上となります。ありがとうございました。



理事会報告

- ① 3月、4月のプログラムについて
- ② 委員会の名称変更、クラブ計画書について
- ③ 秩父RC合同例会について
- ④ 2024-25 ロータリー手帳購入について
- ⑤ 親睦旅行について
- ⑥ その他

3. 委員会報告

(1) プログラム委員会 大久保 知明さん
(月間目標) 水と衛星月間

日	曜	委員会活動	担当	備考
6	水	理事会、誕生・結婚祝い	会長・幹事	
13	水	卓話 (鈴木光則さん)	会長・幹事	
17	日	地区大会		会場: 深谷市文化会館 9:00集合
20	水	休 会		祝日休会
27	水	卓話 夜間例会	会長・幹事	Spark 3F

(月間目標) 母子の健康月間

日	曜	委員会活動	担当	備考
3	水	理事会、誕生・結婚祝い	会長・幹事	
9	火	秩父・寄居合同例会ゴルフ	会長・幹事	ホスト秩父
17	水	休 会		年次休会
24	水	炉辺談話	親睦・SAA	会場: 園 バス: 17:40 発 北口ロータリー

(2) 出席推進委員会 赤坂 匠康さん
出席率がついに80%を切りました。
皆さん、ぜひとも出席をお願いします。

例会日	総員	欠席	出席	MU	出席率
3月6日	36	9	27	0	75.00%
2月 7日の修正出席率					80.00%

(3) ニコニコボックス委員会 下条 誠さん
松本 則之さん 寒さ、花粉に負けず、日々の生活をエンジョイしましょう。

松本 則之さん 楠ちゃん、この前はおみやげをありがとうございました。本日もよろしくお願いします。

松本 幸男さん 楠ちゃん、こんにちは。本日もお元気そうでなによりです。いつも同じコメントでごめんなさい。元気に参りましょう! **多めにいただきました**

荻野 幸一さん 先日酒井生力さんに会いました。家の周りを散歩していました。皆様に宜しくとのことでした。

吉野 泰久さん 清水さん、よ〜く出席してくれたね。10cmも積もった雪の中を!! 出席への努力に感謝します。

浅見 克一さん なごり雪でしょうか。秩父は今朝10cmの積雪でした。皆様元気で例会出席大変良い事です。

小宮 俊光さん 楠ちゃん、2週連続での例会出席ですね!! 来週も来てください?

鈴木 光則さん 余り弁当多数のため、SAAに協力させて頂きます。(購入)

柴崎 正さん 春の営みが始まりました。白日会展の招待状をいただきましたので。

清水 浩一さん トンボ公園だよりを配らせていただきました。ご一読いただけるとありがたいです。

安齋治一郎さん 本日例会終了後、1Fの会議室で1M実行委員会を開催します。実行委員会の方、宜しくお願いします。

大久保知明さん 史楠さん、スピーチたのしみです。

赤坂 匠康さん 春なのに寒い!! でもタイヤ交換しちゃいます!

萩野 真仁さん 大谷選手、結婚おめでとございます。噂通りのお相手ならば、私の大学の後輩で息子は同級生と言っておりました。だからどうだということではありませんが、勝手に身近に感じております。

橋本 則彦さん 5月並みの気温から雪の日まで天候不順に体がついて行けません。体調に気を付けたいですね。

森田 淳一さん 昨夜雪がふり、気温も下がっているので、カゼをひかないように気をつけましょう。

森田 淳一さん お弁当おいしかったので、学校お休みの息子にあげたいと思います。

吉田 昌弘さん 雪にならず良かったです。本日もどうぞよろしく願い致します。

小鮎 哲夫さん 本日もお世話になります。

高田 徹さん 本日、なんとか間に合いました! 早いものでもう3月ですね。本日もよろしくお願い致します! 休みの分もいっしょに!! **多めにいただきました**

柴崎 猛さん 前回欠席のため。

大久保知明さん 前回欠席させていただきました。

下条 誠さん 寒かったり、花粉が多かったり、いろいろ大変ですが、本日もロータリーライフを楽しみましょう。

4. 会員の慶事

(1) 会員誕生

押田 大助さん、清水 雄一郎さん



ごあいさつ 清水 雄一郎さん
本日で3回目の出席となります。まだわからない事が多くありますので、できるだけ出席をし、皆さんと交流を深められればと思います。引き続きよろしくお祈りします。

(2) 婦人誕生

下条 知奈さん、権田 良江さん、豊田 晴美さん
ごあいさつ 下条 誠さん



プレゼント、ありがとうございます。3月1日が妻の誕生日ですが、3月1日は特に何もしていないので、ロータリーで毎年プレゼントをもらえるので、これでいつもごまかしています。今年もこれでごまかそうと思います。ありがとうございます。

(3) 結婚記念

松本 則之さん、下条 誠さん、豊田 康業さん
ごあいさつ 松本 則之さん

ありがとうございます。3月10日で結婚22周年になります。結構続いているなど自分を褒めたいと思います。奥さんも「私の方こそ褒められるべきだ」と言いそうですが、何とか銀婚式、金婚式まで行けるように家庭の中も上手く先輩方を見習いながらやって行きたいと思います。ありがとうございます。



奨学金授与

2週連続で来てくれた楠ちゃんに、また勉学に励んでもらうために奨学金を授与します。頑張ってください。



ごあいさつ

皆さん、こんにちは。いつもお世話になっております。ありがとうございます。

昨日の夜から雪が降りました。今朝起きると外は真っ白でした。とても綺麗でしたが寒かったです。皆さんも健康には気をつけてください。



今週の月曜日、私は論文に関連する問題についてゼミの先生と話し合うために学校へ行きました。

卒業論文のテーマは「日本と中国のライブコマースについての比較研究」と決まりました。それから、論文の目次と第1章はじめの、研究の背景と研究の目的と方法について書き終わりました。まだ、論文を書き続けていきますが、最後には私の起業体験についても書けたらいいなと思っています。

今月はロータリーに関しては、重要な地区大会を楽しみにしております。今回中国に帰国した際、お国柄(がら)のある品物をたくさん日本に持ち帰りました。学友会のティ会長は私にこれを売るように言いました。地区大会の際に活用していただければと思います。私を買ったものに皆さんも興味を持っていただければ幸い(さいわい)ですので、今回の地区大会を楽しみにしています。

以上です。ご清聴ありがとうございました！

炉辺談話

それでは炉辺談話での話し合いを発表していただきたいと思えます。

●A班 発表者 赤坂匠康さん

安齋治一郎さん、荻野幸一さん、赤坂匠康さん、松本則之さん、小宮俊光さん、高倉隆綱さん、押田大助さん、豊田康業さん (8名)

炉辺談話の報告をさせていただきます。8名で話をしました。突然の指名でリーダーとなりましたが、3年後の寄居ロータリーということで、おそらく



60周年のことかなと思いつつも、具体的に60周年を目途にという指示はなかったので、ここは何か隠されているものがあるのかと思いながら、あまり具体的な話はできなかつたのですが、

A班で話した結果は大きく分けて2つあります。

まず1つ目。何をしても、会員数が多くなければ、成り立たないだろうということ。会員数について、60周年を目指して60人と、希望は大きくなっています。これは会の活性化と、委員会の重複がなくなり、もしかしたらこのクラブの中でいろいろな趣味を含めた同好会などできていくのではないだろうか。70人もあるようなクラブではそういった傾向があるので、今寄居クラブも60人ぐらい集まれば、そういった形で活性化していくのではないだろうかという事です。

ただ現実的なことを考えていくと、45名程度を目標にしたいという話も出ました。誰でもいいから増やせばいいということではなく、あくまでもロータリアンとしてコミ

ュニケーションが図れる組織として成り立っていきいたいという意見がありました。

そしてさらに、女性会員を作っていきたい。1人ではなかなか難しいと思うのですが、女性会員を増やしていけたらいいなということで、今後どうなっていくかはわかりませんが、女性会員の誕生を待ちたいと思っています。

2つ目。寄居ロータリークラブの会のあり方について議論しました。ただ、楽しいだけじゃ駄目だよ。例会に出席するということが楽しいのは前提としても、やはり自分のためになる、社会のためになるというところに重きを置かなければいけないのではないだろうか。そして、楽しく学びがある異業種交流というのが、ロータリーの基本的な部分だと思えますので、お互いに総合利益の関係ということです。気づきをもらえたり、与えたりできるような、そんな会にしていきたい。具体的な作業として、社会貢献ができて公共イメージを向上させることができれば、地域社会に対しても寄居ロータリークラブの存在意義というものを与えることができるのではないのか。そしてロータリーのバッジをつけていけば、いろいろな人と知り合いになれるということも、ロータリーの魅力の一つである。その上で、寄居ロータリーは、他のクラブからも言われることですが、いい意味で特別な会だよ。小さい町でありながら、これだけの会員が集まり、なおかつその出席率の良さ、ガバナーも輩出しています。そういった意味において、「寄居クラブはちょっと独特だよ」という声もいただきます。そういったことを踏まえて、寄居ロータリークラブの品格を崩さないように、「あれでロータリアンなの」と言われないように、もっと寄居の特色を出しながら、向かうべき方向を決めて、興味を持ってもらえるような、そんな会を作ることによって、会員数がさらに増えていくのではないだろうかという話をしました。以上です。ありがとうございました。

松本則之 会長

どうもありがとうございました。楽しいだけでなく、学びのある例会。私も残りの例会はあとわずかですが、学びについてももう少しコミットした例会を開けるよう、努力していきたいと思いました。

また会員の品格ですが、お前が品格を乱していると言われぬように気をつけていきたいと思えます。ありがとうございました。

続きましてB班の方、よろしく願いいたします。

●B班 発表者 山口正彦さん

清水浩一さん、権田功さん、吉野泰久さん、柴崎正さん、山口正彦さん、津久井大雄さん、荻野真仁さん、野村文昭さん、清水雄一郎さん (9名)

一応管理運営委員会の方からはファシリテーターが清水浩一さん、書記が権田さんということだったのですが、



清水ファシリテーターの方から、班長権限でファシリテーターを変えてもいいかということで吉野さんに確認したところ、「ロータリーにNoはないよ、Yesだけだよ。」ということを理解した上で、新しいことをするのは大変いいことじゃないかと了承を得て、B班はファシリテーター

を津久井さんに急遽変更し、進行をお願いしました。そして、書記の権田さんから野村さんに書記をバトンタッチしました。本来は野村さんが今日報告をする訳でしたが、野村さんが欠席という事で、その場で野村さんが書記をしていたものを私に託されたので、私がこれから発表します。

テーマが3年後の寄居ロータリークラブということで、A班の赤坂さんのお話を聞いて、やっぱりどこの班でも大体同じような意見が出るんだと安心しました。やはりうちの班も、その60周年のことや会員増強のことで話が終了したのですが、まず地元の人に理解してもらえ、そういうクラブになりたいと。それには町に向けていろんな発信をしなければいけないし、他の他団体と協力することによって、コミュニケーションをとりながら進めていくことによって、ロータリーを認知してもらいたい。ロータリークラブというのはこういうことやっているとか、こういう団体なんだということを寄居町の方に、またそれ以外の方にも理解をしていただけるような、そういう活動をしていくということが一つありました。

それからA班でも出ましたけれど、60周年に向けて会員増強をさらに進めて行く方がいいのではないかと。ある方が入会してもう20年ほど経つけれど、当時は先輩もいて自己研鑽になり、この会に入ったことで非常にためになったと言っていました。今後は、そういうことを踏まえて新入会員を入れるとき、そういう会だから入ってもらいたいという増強を図っていきたいという意見も出ました。そして、3年後皆さんの足手まといにならないように元気になりたい。皆さんの良きうるさい親父でいたい。基本に忠実に、ルールに従って良い特性を生かす会でありたい。先輩方が作った会を無駄にしないように、という意見もありました。先ほどA班でも同じだったと思います。古い、いろいろなしきたりではないですけども、ルールをよく理解した上で今回B班がやったように、新しいことをしていければ、なお一層良いクラブになっていくのではないかと思います。

それと60周年に向けてですが、60周年では、どんなことをやりたいかという意見の中で、非常に斬新な意見があったので、ご紹介をしたいと思います。町おこしの一環として正喜橋の横に昔あったそうですが、吊り橋をかけたいと。その吊り橋をかけて60周年のきっかけとして、寄居の活性化を図っていききたい。というような、意見もありました。それには多少のお金もかかります。地区の補助金

もあるだろうし、クラブの多少なりとも貯えもあるだろうし、クラウドファンディングをしてもいいだろうとか、クラブの部員の、皆様からのご協力もいただいたりもできるかもしれない。そういうちょっと夢が見れる楽しい企画ができれば、60周年を背負う、そのときの会長さんも、良い会長年度になるのではないかなということがありますので、是非そういう意見が出たということをお伝えし、また次の話し合いに進めていただきたいと思います。よろしくお願いします。以上です。

松本則之 会長

山口さん、巡り巡っての発表ありがとうございました。自然にファシリテーターという言葉が出てくるのはすごいなと思います。今は講師と言わないで、ここだとDL、ディスカッションリーダーとかつけていたのですが、地区の方へ行くとファシリテーターという役職です。研修も今、ラーニングというのですが、そのリーダーがやっております。やはり山口さん、大変素晴らしいなと思いました。

あとは他団体との交流。私も他団体と例えば何か、社会奉仕の共同事業とかあったら素晴らしいなということも聞きながら、今思いました。また、伝統を大切に、そこに新しいことをつけていくことで60周年と結んで、正喜橋の横の吊り橋を作る。これは本当すごいです。ロータリーのみならず、町とかにいろいろ持ち掛けて、成せば観光の大目玉になるのかなと思います。本当素晴らしいアイデアだと思います。

秩父の方に、ものすごく怖い、隙間だらけのアトラクション用の吊り橋みたいのがあって、規模をそういうふうに変えていけば、アトラクション系のつり橋とかいろいろ予算に応じて考えることもありなのかなという気もします。どうもいろいろ貴重なご意見をありがとうございました。

それではC班の方、よろしくお願いします。

●C班 発表：小鮎哲夫さん

加藤祐司さん、佐橋正行さん、鈴木光則さん、三友俊一さん、橋本則彦さん、森田淳一さん、吉田昌弘さん、松本幸男さん、小鮎哲夫さん（9名）

C班の発表をさせていただきます。短い時間ですが、活発に議論されました。ファシリテーターの加藤さんから上



半期の活動を踏まえて、3年後を見据えるような、そういう議論をしていきたいということで話が進みました。

現状、寄居クラブも歴史を積み重ねて、現在チャーターメンバー1人だけという寄居の活動の経験が、この先3年後の60周年に向けてどう繋いでいけるのかというような、問いかけもありました。

話の内容としては、大きく2つに分けられると思います。まず一つは、そもそも寄居クラブがどうあるべきなのか、どのように発展していくのかという点が一つ。もう一つは

やはり周年に向けての、会そのものの力、力量を表す会員増強です。その辺が大きく話の柱になっていたと思います。

まず話の最初に個人的に台湾行ってきたよと聞いてびっくりしたのですが、台湾では食品初め、多くの日本製品が溢れていた。という話がありまして、やはり若い人が、そういう海外に連れてって、海外のロータリークラブなんかと繋がりができると、見方も変わってくるのではないかなという話もありました。

簡単に海外のロータリークラブとお友達になりましょうと言っても、なかなか大変だよという意見もあわせて出てきました。中国などのロータリークラブとの付き合いは、原則50/50です。出かけて行って、歓待された。よかった、よかった、じゃ済まないよという、そういう話です。やはり向こうから来たときに、どのようにお迎えするのかというのは、これはなかなか苦労することだという事です。これは経験なのか、よそのクラブで聞いたのだらうと思うのですが、そういう話もありました。

海外とのそういう交流も大事ですけど、そもそも寄居ロータリークラブとしての活動が充実して楽しくなければ、やはり会員は増えていかないのではないかな。増えていかない以前に、増やしていくというモチベーションが上がってこない、そういう話もありました。

毎年会長が、苦労して1年活動していくわけですが、その会長の独自色を発揮できるように、メンバーが支えていく、特に経験者に気軽に何でも聞けるような、そういうコミュニケーションを大切にして、1年間会長が伸び伸びと活動していける、そういうクラブにしていかなければならないという、話も出てきました。

もう一つは周年に向けて、とりあえず3年後に向けて活動をしていくわけですけども、そこまでにワッと盛り上がり、そこで力尽きて、それから下降線ということになっては困るのではないかな。60周年を更なる発展のきっかけにしていかなければいけないだろうというような話もありました。いい塩梅というとおかしいのですが、来年IMがありますから、IMを跳躍台にして60周年の行事を成功させていくという流れで、ますます寄居ロータリークラブが発展していくことが大事なのではないのかなという話もありました。

会員増強という部分では、3年後までに40人以上にできたらいいのではないかな。先ほど60人という数字が出ていたのでこれ言っちゃっていいかなと思ったのですが、一応C班では、40人以上にしたらいんじゃないかなという話も出ていました。特に増やしていくためには、アンテナを高くして、メンバー全員が取り組んでいくということが大事。特に女性にもね、積極的に呼びかけていくことにし

たい。そもそも男社会というのが珍しいので、やはり60周年に向けては、ぜひとも女性にも入会してもらいたい。ただこれは今までもいろいろと話されていると思うのですが、なかなか女性1人で男性の集団の中に入ってくるというのは勇気がいることなので、できれば3人ぐらいまとめて、一遍に入会させていく方がいいのではないかな。また逆の面として、女性が入ってきて変に意識することで、会が萎縮してしまったら困るという話もありました。女性が入ってきて元気になるのはわかるのですが、萎縮はしないだろうという気がします。

それと会員増強については、会の側から枠をはめたり、垣根を作るのではなく、様々な分野で活動をして活躍している人に、どんどん声をかけて推薦していく。入会させるかどうかというのは理事会で決めることなので、推薦するところで立ち止まったり、枠をはめては駄目ではないかな、という話も出ました。

炉辺談話ということで様々な話、意見が出てきましたが、途中、ちょっとオフレコみたいな話も出てきたりとか、記録に残せない話もあったのですが、炉辺談話で、気持ちよく生き生きと話ができて、C班の皆さんが、それぞれがどうしているかとかを考えているかということがわかったのではないかなという気がします。

以上でC班の発表を終わります。どうもありがとうございました。

松本 則之会長

台湾に行ったというのは、森田さんですよ。ロータリーのバッチとか付けて行きました？今度海外行くときはつけていって下さい。

60周年の更なる発展というのは、何だかすごく心に響きました。あとは女性会員の増やし方です。やはり1番の懸案事項ですので、いろいろ皆さんで知恵を絞っていただいているようで、大変幸いです。以上、しっかり胸に受けまして、これからの運営に反映していきたいと思います。

本日は皆さんどうもありがとうございました。今日お配りしたプログラムさらに地区大会、17日も入れた方がいいだろうということなので最後に配りますので、差し替えをお願いします。

点鐘 松本則之 会長

国際RC第2570地区第4グループ 寄居ロータリークラブ
E-mail yorii-rc@carrot.ocn.ne.jp

2024.3.6
No. 18

会長 松本 則之 会報・雑誌委員長 加藤 祐司
幹事 松本 幸男 副委員長 浅見 克一

・例会日時 毎週(水)12:30~13:30
・例会場 Spark(寄居町商工会)
・住所 寄居町寄居1228
・TEL 048(581)2468
・FAX 048(581)3530